学校番号	４０１

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校改訂版「政治経済」　（第一学習社）						
副教材等	政治･経済資料　２０２０（とうほう）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

暗記することのみにとどまることなく、現代的な事象も取り入れながら学ぶ。
用語を記憶することよりも、流れの理解や因果関係を意識しながら進む。

２　学習の到達目標

民主政治の基本原理を勉強であるというよりも、自分の社会を知るという点で理解する。
用語を覚えるだけでなく、自分の生きている社会の政治について関心を持ち考えることができる。
現代の日本及び世界が抱える問題について解決方法を考える。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	授業内容に対して関心を持って取り組める。 グループワークなどに積極的に参加する。	授業での内容を理解した上で、自分の考えを持つ。 現代の日本及び世界が抱える問題について考える。	資料や図などを正確に読み取ることができる。	授業で扱った内容についての理解ができている。
評価方法	授業態度 グループワークの参加態度	定期考査 授業内発問に対する答え レポート	授業内発問に対する答え 小テスト	定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	民主政治の基本原理と日本国憲法	1.　政治と法の機能 2.　人権保障と法の支配 3.　議会制民主主義と世界の政治体制 4.　日本国憲法の基本原理 5.　平和主義と自衛隊 6.　基本的人権の保障と新しい人権	○	○		○	a:日本がとっている人権保障の体制について関心が持てる b:さまざまな裁判の例などについて考えることができる d:政治と法の機能について理解している。社会契約説からの自由権の成立の流れを理解している。	・授業態度 ・グループワークの参加態度 ・定期考査 ・授業内発問に対する答え ・小テスト
2学期	民主政治の基本原理と日本国憲法	7.　国会の組織と立法 8.　内閣の機構と行政 9.　裁判所の機能と司法制度 10.　地方自治制度と住民の権利 11.　政党政治と選挙制度 12.　民主政治における世論の役割	○	○		○	a:日本の政治体制について関心が持てる。 b:現代の日本の政治制度について意見、考えを持つことができる d:政党政治について理解している。裁判所の機能について理解している。	・授業態度 ・グループワークの参加態度 ・定期考査 ・授業内発問に対する答え ・小テスト
3学期	現代の国際政治と日本	1.　国際社会と国際法 2.　国際連合の組織と役割 3.　国際政治の動向 4.　国際紛争と難民問題 5.　軍備管理と軍縮 6.　日本の外交と国際平和への役割	○	○	○	○	a:国際社会における日本の役割に関心を持つことができる。 b:現代の日本が抱える問題について解決策を考えることができる。 c:日本の領土問題に関する位置関係がわかる。 d:国際連合の役割を理解している。	・授業態度 ・グループワークの参加態度 ・授業内発問に対する答え ・定期考査 ・小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。